

出雲市生涯学習講座

自己啓発や生活向上を目的とした出雲科学アカデミーの人文系講座を、今年度から「出雲市生涯学習講座」として開催します。

出雲国講座

出雲神話なぞとき講座 [全4回]

古事記編纂1300年を前に、古事記、日本書紀、出雲国風土記を比較しながら、出雲の神話にまつわるなぞを講師と受講生が一体となって解明していく講座です。



日時 6/28(火)、7/13(水)、7/26(火)※、
8/9(火) 14:00～16:00(※10:00～16:00予定)

会場 出雲科学館

内容 ①なぞ1 スサノヲと大国主の活躍 ②なぞ2 国引き神話と出雲国の起源 ③〈フィールドワーク〉神話を訪ねて ④〈グループワーク〉出雲神話、なぞは解かれる?

定員 40名

バス代 1,000円

講師 長浜神社 宮司 秦 和憲

暮らしに身近な金融経済 [全4回]

最近の金融経済情勢を踏まえ、消費者トラブル事例と対策、年金制度と生活設計について学びます。

日時 6/16(木)、7/7(木)、9/8(木)、9/22(木) 14:00～15:30

会場 出雲科学館

内容 ①最近の金融経済情勢について ②最近の消費者トラブル事例と対策について ③年金制度と生活設計(前編) ④年金制度と生活設計(後編)

定員 40名

講師 ①日本銀行松江支店長 岡田 豊 ②島根県 環境生活部 環境生活総務課 梅 和美 ③④金融広報アドバイザー 萬代 幸次

企画 島根県金融広報委員会

「障がいのある子どもたち支援のためのサポーター」養成講座 [全4回]

障がいのある子どもに対する理解と支援する体制を学び、その子どもたちを応援するサポーターの養成を行います。

日時 6/8(水)9:30～15:30、7/27(水) 9:00～12:00
10/14(金)14:00～16:00
12/17(土) 9:00～14:00

定員 15名

会場 出雲養護学校他

内容 ①〈開講式〉障がいのある子どもへの理解 ②子どもたちとふれあおう(サマースクール) ③簡単手話講座(予定) ④地域の行事に参加しよう(閉講式)

講師 出雲養護学校 支援部 教員



応募先・おたすね 出雲市 文化環境部 市民活動支援課
TEL:21-6528 FAX:21-6730
E-mail : gakushu@city.izumo.shimane.jp

水と緑豊かな出雲を守るための環境学 [全5回]

水と緑豊かな出雲地方の自然環境を守り心豊かな生活をするために、市民が取り組むべき事項について学ぶ、セミナー形式の講座です。

日時 6/22(水)、7/6(水)、7/20(水)、9/7(水)※
9/21(水) 14:00～15:30(※10:00～16:00 予定)

会場 出雲科学館

内容 ①21世紀の地球環境問題について ②生活の利便性と地球温暖化 ③新エネルギーを知る ④エコ施設見学 ⑤省エネルギーと心豊かな未来へ

定員 30名

バス代 1,000円

講師 島根大学名誉教授 曾我部 國久



未来につなげる自分史づくり [全3回]

人は誰でも自分だけの、たった一度の人生を生きています。その歩みを振り返り綴ること、より自分らしい未来をきりひらきませんか。

日時 6/23(木)・7/7(木)・7/14(木) 10:00～12:00
会場 くすのきプラザ

内容 ①自分史 入門～自分の中の「宝」探し ②未来につなげる自分史 編集 ③わたしの自分史 完成

定員 15名

講師 あすてらすネットワーク (3回受講できる方 ノートパソコン持参) 情報Market編集委員 福岡 正久

☆☆☆申込について☆☆☆

応募方法：往復はがき・E-mail (携帯電話による申込不可)
記入事項：①講座名②郵便番号③住所④氏名(ふりがな) ⑤年齢⑥電話番号⑦託児の希望(無料です)

受講料：資料代として、1講座あたり100円

応募締切：平成23年6月7日(火)
(「サポーター養成講座」は5月31日(火))

決定通知：受講決定は締め切りの翌々日に発送します。
定員を超えた場合、抽選となります。

注意事項：E-mail には必ず「出雲市生涯学習講座申込」と件名をいれてください。

〒693-8530	〒69X-XXXX	【記載例】
【返信】	【返信】	①〇〇講座
(住所記載不要)	(空白)	②69X-XXXX
出雲市役所	出雲市〇町〇番地	③出雲市〇町〇番地
市民活動支援課	出雲 春子様	④出雲 春子 いずも はるこ
		⑤36歳
		⑥0853-XX-XXXX
		⑦託児希望
		出雲まさき・5歳

詳しくはホームページ、又は各コミセン等に配布のチラシをご覧ください。

レジ袋削減に向けた取組に関する協定参加事業者を募集しています！

市では、ごみの減量化と二酸化炭素の排出削減のため、買物の際にレジ袋を使わない運動を展開し、「レジ袋削減に向けた取組に関する協定」を締結している事業者の店舗では、平成21年7月からレジ袋の無料配布を中止しています。

現在、協定を締結しているのは12事業者29店舗ですが、この取り組みをさらに全市へ広げていくため、新たに協定に参加していただける事業者を募集しています。

市内に店舗を有し、次の協定内容に賛同いただける事業者であれば、規模や個人・法人を問わず、参加いただけます。



レジ袋削減に向けた取組に関する協定の内容

協定は、事業者・出雲市環境保全連合会・出雲市の三者で締結します

～事業者の取組～

- ①マイバッグ持参運動の推進及びレジ袋削減活動を行うとともに、レジ袋の無料配布を中止する。
- ②レジ袋の使用枚数や削減の取組状況、マイバッグ持参率を定期的に市へ報告する。
- ③レジ袋の収益金を環境保全活動や地域貢献活動などに使用し、その内容を市へ報告する。

～出雲市環境保全連合会の取組～

- ①事業者のレジ袋削減・レジ袋無料配布中止の取組を積極的に支援する。
- ②マイバッグの持参によるレジ袋削減を市民に呼びかけ、運動を拡大する。

～出雲市の取組～

事業者の取組を支援するとともに、その効果や課題を評価・公表し、レジ袋削減の活動を拡大する。

なお、レジ袋の価格は、「NO！レジ袋推進協議会」で1枚あたりの単価を3～5円に設定しており、この範囲内で事業者ごとに価格が決定されています。

協定に基づいてレジ袋の無料配布を中止している事業者(平成23年5月現在)

4月に協力店舗が増えました。
◆新規協力店舗◆
ラピタきた店



事業者名	店舗名
イオンリテール(株)	イオン出雲店
(株)イズミ	ゆめタウン出雲、イズミ神西店
(協)出雲ショッピングセンター	デパートバラオ(オオクボ、シーヴァリ、まるいと)
(株)ウシオ	グッディー医大通店、北部店、上成店、平田店
(株)小田商店	生鮮食品おだ出雲店
いずも農業協同組合	J A いずもラピタ本店、みなみ店、はまやま店、きた店、平田店、佐田店、多伎店、湖陵店、大社店
(協)大社ショッピングセンター	ショッピングタウンエル
(株)フーズマーケットホック	ホック塩冶店、平田店
(株)マルマン	マルマン大社店
社会福祉法人親和会 ふたば	市役所売店
(株)ハーティウォンツ	ウォンツ出雲荻村店
(有)藤増ストア	藤増ストア大社店、知井宮店、古志店

申し込み・おたすね：環境生活課(NO！レジ袋推進協議会事務局) TEL 21-6987